

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	Sun Kids		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 23日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 1月 23日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士・児童指導員・理学療法士・言語聴覚士・看護師等の多職種により連携を行いながら支援ができています。	成長発達に対しての療育内容や、体調面、運動機能面など、多職種による多面的な支援を行っている。	定期的にも職種間での話し合いや、他の関連機関との情報共有も行っていきます。
2	1年を通して年間の季節のイベントや制作・クッキング・運動・音楽など幅広く活動を行っている。	活動内容が固定化しないように保育士が中心となって活動を検討している。個々の課題に合わせて必要な療育を組み込んでいる。	自宅では行えないような活動を通して、成長発達を促せられるように関わります。
3	施設外での行事の参加や地域のイベントや交流を行っている。	子ども達が生活する地域で安心して暮らせるように、その地域での活動やイベントに参加したり交流を深めている。	地域に開かれた事業所としてイベントの開催や子育てサロン、活動展示会等の取り組みを検討する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して相談支援は行っているが、教育指導は行えていない。	個別に必要な相談や教育等対応のみであり、集団での指導を行っていない。	家族の対応力向上を図るため、ペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムを検討する。事業所特有の支援内容や情報共有を行う。
2	気軽に施設外での活動が行えない。	医療度の高い子どもが多く、事業所外での活動や地域イベントへの活動参加に安全の配慮と職員の支援が必要。	地域活動の際は地域の方のボランティアなどの支援を依頼する。事業所と子ども達の理解をしてもらえるように事業所紹介を行う。
3	災害時等支援が必要。	医療度の高い子どもが多く、避難時に介助が必要。医療機器が多い。	近隣地域に協力を依頼して合同での避難訓練を行っていく。